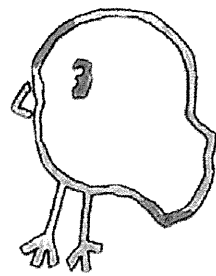
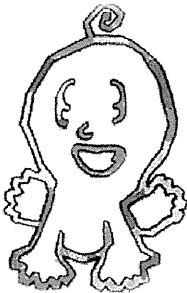
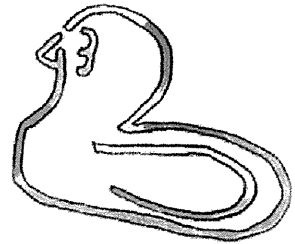
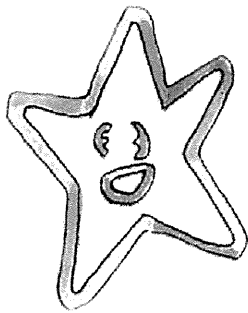
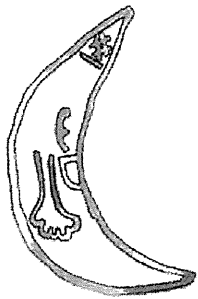


恵美保育園ガイドンスブック



社会福祉法人 恵松会

保育理念 2

保育目標 2

入園に際しての諸注意 3

しつけについて 6

年間保育計画 8

年齢別デイリープログラム 12

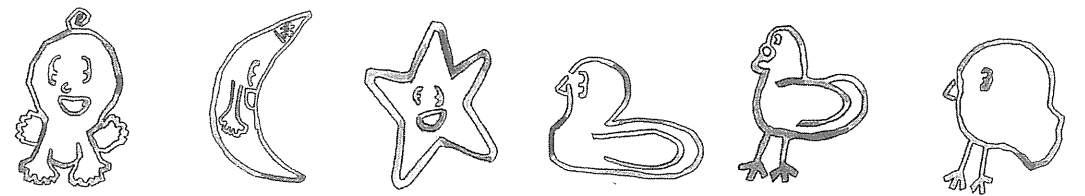
各クラスで用意するもの 30

子供の食事について 33

乳幼児に多い伝染病一覧表 34

生活のうた 35

園歌 36



保育理念

恵美保育園はお子様希望と意欲と自信を持って
生きていけるよう、真・善・美を求める感性と
人間力を育む為に全力で保育を行います。

保育目標

子供は豊かに伸びてゆく可能性そのうちに秘めている。

その子供たちが現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが保育の目標です。

1. 十分に養護のゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子供の様々な欲求をみだし、情緒の安定をはかります。
2. 健康・安全などの生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培います。
3. 人とかかわりの中で人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にすることを育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培います。
4. 自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や、思考力の基礎を培います。
5. 生活の中で言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養います。
6. 様々な体験を通して豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培います。

モットー

すきになる・たのしくなる・とくいになる
to enthuse→to enjoy→to excel

入園に際しての諸注意

●保育時間について

保育時間を守りましょう。

※平日は、開園午前7時より閉園は午後6時とし、土曜日は、閉園は午後4時とします。

朝は9時頃迄の登園をお願いします。

(入園当初は環境の変化に慣れる迄2時間～5時間の保育が望ましい)

●給食について

市の指導によるものを参考にして、毎月献立表を配布します。

3才未満児は完全給食です。(家庭から持って来る必要はありません。)

3才以上児は副食(おかず)とおやつ(給食)で、主食のごはん又はパン、それにお箸とコップが必要です。

土曜日は主食は要りません(うどん類給食)。

●送迎について

1. 園児の送迎は保護者において責任をもってすること。

※お迎え後の事故の責任は保護者にあることをご承知下さい。

2. 危険な場所について家庭でくれぐれも注意していただき、送迎の道順など同一にしつけておくこと。

3. 園の前の駐車については細心の注意をし、車から離れる時は必ずロックをすること。(他の交通の邪魔にならない様に)

4. 夕方4時半以降のお迎えの方は、私用の買い物(例えば、夕方の買い物、夕飯の支度)等を後廻しにして、お子さんのために少しでも早く来て下さい。

●保育料その他納入について

保育料は、毎月市からの納付令書で銀行振込みになっています。(口座振替もできます)

保育料は遅滞なく納入すること。病気やその他長期欠席する場合も、納入することになっています。絵本代、父母の会費等、袋を配布しますので規定の期日迄に納入して下さい。

●延長保育について

勤務時間等の理由により6時までのお迎えが出来ない方は、1時間の延長保育を行っています。(延長保育利用者の閉園時間は、平日午後7時です)

●服装について

制服、制帽は毎日着用して下さい（1才児以上）。

寒暖の差で下着類を調節して下さい。

服装は常に清潔で、運動しやすいものを着せ、必ず記名をすること。

●履物について

通園用には自分ではける運動靴をはかせて下さい。

●所持品について

1. 所持品にはすべてわかりやすく記名する。
2. 雨具類や靴をよくまちがえるので家庭で気をつけて下さい。
3. 手ふきタオルは毎日、洗濯して取りかえる。
4. 2才児以上は箸、コップも毎日洗って持たせること。
5. お金、玩具、危険な物、お菓子などは絶対に持たせないこと。
6. かばんは帰ったら必ず開いて、持ち物及び園からの通知類を確認し、清潔にしておくこと。

●病気について

1. 伝染性の病気（赤痢、はしか、百日咳、おたふく風邪、流感、水疱瘡、眼病、皮膚病、手足口病など）は、感染率が高いので早期治療を受け医師の診断により休園させること（*伝染病については別頁を参照。）
2. 朝、または前夜発熱下痢などの症状のある時は、欠席させて医師の診断を受けさせること。
3. 園で突発的に発熱したり、腹痛、下痢、怪我などの際は、電話連絡しますので、迎えに来て下さい（保護者が職場を休む日は、朝必ず連絡先を担任に伝えて下さい。）
4. 体質、副作用の問題があるので、園では予防接種はしませんのでご了承下さい。
5. 原則として園での投薬はしません。もし、やむを得ず薬が必要な場合は、病院による与薬依頼票に記入してもらい、提出していただく事になります。1日に飲む回数の分量だけとし、担任に必ず飲み方（食前、後等）を伝えて下さい。尚、投薬による責任は負いません。
6. 園庭、園内において怪我をすることがあるのでご了承下さい（たとえば、ころぶ、ぶつかる、かみつき、ひっかきなど）。

●おねがい

1. 園を欠席、遅刻する時は電話で8時30分～9時30分までに連絡して下さい。
2. 保護者への連絡先（勤務先、自宅、携帯）の電話番号は必ず知らせ、もし変更があった場合は、直ちに届けて下さい。
3. 園からの諸通知はよく読み、掲示板にも注意して下さい。
4. 非常災害時（気象警報発令、西鉄大牟田線の運休）の保育時間中のお迎えにご協力下さい。

●休日について

日曜日、国民の祝祭日、12月29日～1月3日

●退園について

退園される場合は、区切りが10日、20日、末日ですので、その10日前迄にお知らせ下さい。

※（10日前までの届けがない場合は、保育料の請求がある場合があります。）

3才未満児の特記事項

- 1) 伝染病（麻疹・水痘、耳下腺炎、手足口病、インフルエンザ等）、とびひ、下痢、発熱の場合は、必ず休園し、特に伝染性のある病気の場合は、医師が通園可能と認めた時点で登園して下さい。又、園で身体の具合が悪くなった場合（例えば、発熱、下痢、又、伝染病に罹患し症状があらわれた場合）は連絡しますので、できるだけ速やかにお迎えに来て下さい。
- 2) 原則として園での投薬はしません。もし、やむを得ず薬を持参する場合は、病院による与薬依頼票を提出、1日に飲む回数の分量だけとし、担任に必ず飲み方（食前、後等）を伝えて下さい。尚、投薬による責任は負いません。
- 3) お子様の園での1日の状態は個人記録をつけていますが、保護者には降園時伝達し、又、保護者からの伝達事項はなるべく登園時をお願いします。（特に夜中や前日に下痢、熱等が出て身体の調子が悪かったりした場合は、必ず忘れないように報告して下さい。園での対処の仕方があります。）
- 4) 清潔で活動しやすい洋服を着せて下さい。（子供は活動がはげしく汗をかきますので必ず毎日下着は着替えさせて下さい。）
- 5) パンツやズボンを着脱しやすいゴムつきの物をはかせて下さい。
- 6) オシボリをケースに入れて一枚持って来て下さい。（手洗いの後やおやつ、給食前後は消毒液につけたオシボリで、手を拭くようにしています。）
- 7) 靴は、自分ではける運動靴をはかせてください。
- 8) 寝具は、子供ふとんに準ずるもの。（上布団の変わりに綿布団を用意して下さい。）

しつけについて

*しつけの基本態度

- 約束、きまりを守る態度
- 悪かったと気付いたら、素直になおす態度
- 何事にも目的をもって一生けんめい努力する態度

*乳幼児期は人間形成の土台となる

生活は受け身でないという体験をさせる。

- がまんすること・・・がまんさせること
- 待つこと・・・待たせること
- してはいけないこと・・・してはいけないことはさせない
- 守るべきこと・・・守るべきことは守らせる
心の強さ、情緒、耐性づくりが必要です。
- 職員は園児に対して正しい知識と技術、愛情をもって接し、経験豊かな職員を配置しています。

*良い習慣をつける目標

園での集団生活をする上に、次のような習慣を身につけるようご家庭でも協力下さい。

*食事の習慣

1. 食事の前には丁寧に指の間まで手を洗い、タオルでふく。
2. 食前、食後の挨拶を忘れないようにすること。
3. よくかんでこぼさないようにすること。
4. 食べものの好き嫌いをしないこと。
5. 口に食べものを入れたまま話をしない、又、食べながら歩かないこと。
6. 決まった時間内で食事が終わるようにすること。
7. 食事の後には歯みがき、うがいをすること。
8. 正しい箸の持ち方を身につける。

*排泄の習慣

1. 用便は必ずすませて登園すること。
2. 用便はひとりのできるようにすること。
3. 便所や衣類を汚さないようにすること。
4. 便所以外の所で排泄しないこと。
5. 用便後は必ず手を洗うこと。
6. 使ったスリッパはそろえてぬぐこと。

*着脱衣の習慣

1. 衣服はできるだけ一人で脱いだり着たりすること。脱いだ自分の服は、自分で揃えるなどの始末をすること。制服の下は、着脱衣が一人で容易にできる服装で登園する。
2. 自分で靴を脱いだり、はいたりする。脱いだ靴は決められた所におく。

*清潔の習慣

1. 常に爪は切っておくこと。
2. 朝は必ず洗顔して整容して登園すること。
3. 髪は洗って常に清潔にすること。
4. 衣服ことに下着は清潔にすること。

*整理整頓の習慣

1. 遊んだ後の遊具はきちんと片付けること。
2. かばん、制服、制帽、はきものは必ず所定の場所におくこと。

*規律、礼儀の習慣

1. 登園、降園の際は保護者も一緒にはっきりとあいさつをしましょう。
2. 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に云えるようになりましょう。
3. 返事ははっきりと元気良くしましょう。
4. 約束や時間を守るようにしましょう。
5. 友達と仲良くしましょう。
6. 物を大切にしましょう。
7. 早寝、早起きをしましょう。
8. ことばづかいをきれいにしましょう。

保育内容

厚生省の保育指針による5領域

- 健康 —— 心身の健康に関する領域
- 人間関係 —— 人とのかかわりに関する領域
- 環境 —— 自然や身近な環境とのかかわりに関する領域
- 言葉 —— 言葉の獲得に関する領域
- 表現 —— 感性と表現に関する領域

年間保育計画

*毎月の行事・誕生日・身体測定・避難訓練

目 標		一、明るく（健康） 二、素直に（円満な社会性）
月	単 元	ねらい（健康、人間関係、環境、言葉、表現）
4 月	楽しい保育園	楽しい保育園の集団生活の中で、家庭にあった私から、社会に一步出て来た私を認識させ、それを迎えてくれる先生、友達を知ることにより、自主、独立、協調など、社会的態度を養う。先生（保母）や友達に親しみ、安定感、信頼感をもたせる。保母は母に代わるものであることを理解させる。
5 月	友 達 (元気に伸びる)	園の生活にもやや慣れて、家庭外、つまり社会の私を無意識のうちに自覚し、私個人から発展して、対象として友達を認識する。自然界の芽生え、成長と共に子供達の心身も外へ向かって伸びようとする。放埒をいましめ、自然界をも友となし得る良い友達となり得る私としなければならない。行事の意義と責任を感じさせる。
6 月	雨 と 太 陽 (元気に伸びる)	自然と人類から、自然への感謝の気持ちを知らしめ、梅雨期と人々の健康生活を納得させると共に、陰うつな雨も、あらゆるものの育ちゆく、この季節に欠くべからざるものであることを知らせ、この暗さも明るく過ごせるよう工夫して遊ばせる。
7 月	夏 の 遊 び (たなばた)	夏の遊びを豊かに経験させ、その楽しさを十分に味あわせ、夏の自然に親しませながら、その歓心をたかめ、自然に対する疑問、関心を育てる。七夕の伝統を通して子供の夢を育て、夜空の星の美しさを通して、天体や宇宙の不思議さに興味や関心をもつ。
8 月	鍛 錬 (夏の遊び)	夏の自然に親しませ、遊ぶことも鍛えることもすべて度を越さず、夏の生活を健康的に、自主的に導く。
9 月	命 の 理 解 (力を合わせて)	子供の肉体的、身体的な成長には節がある。夏が節であり、子供達は節を飛躍台に成長する。人の世界から眼を転じて、広く動物、自然界、天界へと、あらゆる営み、それより生なき命（人形、玩具等）すべての命に対する理解を深め、観察から創作へと進歩したい。二期保育を楽しくできるように計画し、展開、発展できるようにしたい。

一、はっきりと（豊かな創造性）		恵美保育園	
目 標	音 楽（主なうた）	行 事	
○集団生活に親しませる。 ○基本的な生活習慣へ導く。 ○新入園児をよるこんで迎え、進級の自覚をもたせる。	生活指導のうた（あいさつ、爪、手洗い他）園歌、ひよこ、つばめのあかちゃん、こいのぼり、めだか、金太郎、いちご、春がきた春がきたんだ、お母さん、お花がわらった、集団遊びのうた	始園式、入園式、交通訓練	
○集団生活のきまりを知らせる。 ○自然界に興味をおこさせる。 ○知っているきまりを実行させる。	子供の日、母の日、遠足のうた、小鳥のうた、おたまじゃくし、たんぼぼ、チューリップのうた、てんとう虫、せんせいとおともだち、すべり台	憲法記念日、子供の日、どんたく、バードウィーク、母の日、遠足、種まき、健康診断、尿、寄生虫検査、人形劇	
○梅雨期の衛生に注意して、健康生活の良い習慣を養う。 ○多様な活動をさせて楽しい経験をもたせ、自由に表現させる。	歯をみがきましょう、あじさい、雨、かたつむり、蛙、時計のうた、ほたる、水れん、お父さんのうた、しゃぼん玉、お砂場、牛若丸、つばめになって、あまだればったん	虫歯予防日、端午の節句、時の記念日、父の日、入梅、夏至、しゃぼん玉大会	
○夏の健康生活を実践させる。 ○夏の遊びを通して、科学心の芽ばえを養う。	金魚、お祭り、各お星様、七夕まつり、木馬の夢、海、プール、かもめのあかちゃん、波とかいがら、かに、水あそび	はかた山笠、七夕まつり、プール開き、海の日、交通訓練、防災フェア、シャボン玉大会	
○生活習慣をくずさない程度に、ゆっくりした生活をさせる。 ○進んで自然界に興味をもつように導く。（生活指導、観察）	西瓜、アイスクリーム、せみ、すず虫、朝顔、ひまわり、かぶと虫、蟻、ペロペロアイス、おばけなんてないさ、せみとりあそび	交通訓練、お盆	
○秋の自然界に親しませる。 ○自分の経験したことを自由に発表できるようにさせる。	おじいちゃまおばあちゃま、ぶどうさん、日の丸、球入れしましょう、各運動会用、秋、コスモス、とんぼのめがね	敬老の日、秋分の日、お月見、運動会準備、交通訓練	

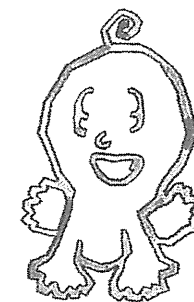
月	単 元	ねらい (健康、人間関係、環境、言葉、表現)
10月	楽しい運動 (協力する心)	秋の実りのはじめ、子供達は今迄吸収したものが消化して来る時期である。秋の自然に関心をもたせる(社会事象)。心身共に潑刺と積極性を、運動会へ創作へと発展させてゆく。喜んで運動会に参加し、友達と協力することの楽しさを味あわせる。もっとも活動的な月である。
11月	和 合 (豊かな心)	実りにみのった自然も、人々の手で収穫されることになった。感謝と奉仕は希望につながる。その喜びが自己のみならず人々とも和合してゆけるようにしたいものである。晩秋の自然の美しさや変化に関心をもたせ、力いっぱい表現活動をさせ、友達と協力して仕事をする喜びを味あわせる。身近に働く人々に感謝の気持ちをもつ。
12月	冬が来た (冬の遊び)	日毎に寒さがきびしくなるが、寒さに負けない強い身体を作ると共に、自然界もみんなも、如何にして耐えて行くかを知らせ、寒い冬と共に年は暮れ、新しい年を迎える喜びを味わい、無事に過ごした今年に感謝せねばならない。
1月	新しい私 (創造する子供)	正月、いよいよまとめの時期、年少は年長、年長はやがて就学という意識も高まり、めざましい発達をみせてくれる。この意識や自覚をいかして、今迄の自分よりもよりよき私を創造する。希望と期待をいだかせよう。正月遊びを楽しみながら、一人ひとりの生活をみつめさせ、みなおさせる。
2月	春を待つ (しっかりした心)	大地では春を待つて芽を出そうと、あらゆる営みが見えない活動をしている。春を待つ子供達、春と共にとび立てる力を養う。毎日の生活がすべて楽しい思い出となるような活動をさせたい。進級、就学に対する不安と期待が入りまじる。不安をとり除き、集団生活の仕上げと自分の能力を十分に発揮させる。
3月	春を迎える (大きくなった)	長い間この日の来るのを待つて、忍耐と希望を持って活動を続けて来た人類も自然界も、今や春のいぶきと共に芽をふいて、明日にむかっとうび立とうとしている。素晴らしい3月の光を受けて成長して行く子供達の能力を、よりふさわしく充実させ、美しい情緒や、その上に積み重ねられる知識が、現代にふさわしい力に育つために考えさせ、判断させる環境をみつけ出し、保育を広げる。

目 標	音 楽 (主なうた)	行 事
○遠足、運動会など生活経験を豊かに、特に協力の精神を養う。 ○創造力、発表力を発揮、指導者的役割を経験させる。	くだもの、秋のうた、どんぐり、お月様、兎、遠足のうた、くま、アイ・アイ、ライオンのうた、象さん、河馬、キリンさん、ワニのうた、ごりら、いぬのおまわりさん、もりのくまさん	共同募金運動、運動会、体育の日、衣替え、遠足、防火週間…(11月)
○表現活動を豊かにさせる(音楽リズム、造形、その他) ○自然の変化に興味をもたせる。 ○勤労のありがたさ、感謝の念。	菊の花、まつぼっくり、うれしい七五三、おもちゃのマーチ、もみじ、どんぐりころころ、あかい葉っぱ、くりのみぼうや、勤労感謝のうた、各お母さんのうた	文化の日、七五三、勤労感謝の日、職場訪問、健康診断
○地域社会の歳末行事に関心をもたせる。 ○第2期修了をひかえて自主自律の精神、態度の芽ばえ育成。	霜、風の子、あられ、手袋、雪のうた、各遊戯会用、クリスマスのうた、お正月、もちつき、きよしこのよる	冬至、クリスマス、遊戯会、天皇誕生日、大掃除、新入園児申込
○遊びを通して新年を迎えたよろこびを味あわせる。 ○冬の健康生活を実践させる。 ○進級、就学に関心をもたせる。	たき火、コンコンクシャン、たこあげ、おしくらまんじゅう、大雪こゆき、雪のペンキやさん、ゆげのあさ、カレンダーマーチ、きたかぜこぞうのかんたろう	元旦、七草、成人の日、アルバム表紙書
○色々な行事を通して、共同生活の楽しさを味あわせる。 ○遊びや作業を通して、科学的精神の芽ばえをつちかう。	梅の花、節分のうた、春よ来い、麦がのびて、風さんこっそり、ひばりのあかちゃん	節分、立春、手形スタンプ、卒園記念写真撮影、老人ホーム訪問
○集団生活と健康生活の基本的な態度が身につくように指導する。 ○就学、進級への希望をもたせ、春の自然の中で一年の最後の月を充分楽しませる。	ひなまつり、五人ばやし、小鳥のダンス、くつがなる、春のくる音、春のうた各、優しいお母様、花のまわりで、おわかれのうた、(入園式のうた)	ひな祭り、身体検査、春分の日、卒園式、終園式、新年度諸準備

年齢別ディリープログラム

0才児 ベビー組		
時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 ○オムツ交換・衣服着脱 ○自由遊び ○オムツ交換	○ 快い受け入れをして、昨夜、朝の様子を母親から聞く。 健康観察、触診をする。 ○ 不備な所は、メモで知らせ、持って来て貰う。 ○ オムツが汚れたら優しく言葉かけをしながら、取り替え、きれいになった心地よさを感じさせる。
9:40	朝の体操・うた・あいさつ	
9:50	排泄 ・おやつ、きれいにしましょう のうたをうたう	
10:00	離乳食（0才） （おじゃ、りんご汁） バナナ、桃 おやつ（1才） 絵本の読み聞かせ ○オムツ交換 ○自由遊び ○オムツ交換	○ ラックやテーブルをよく拭き、顔・手は、リズムカルな言葉をかけ、うた等うたい清潔にする。 ○ 体調、食欲、便性に応じ発達段階に合った食べ物を、言葉かけをしながら食べさせる。 ○ オムツ交換時は保育士と1対1で乾布まさつ（身体のマッサージ）をする。 ○ 運動機能を促進出来るような遊びへ誘う（設定する）。 ○ 寝返り、這い這いを促すためにも、目が覚めている時は、出来るだけベッドから出て、畳の所（スペースが広い）であそばせる。
11:00	ミルク（0才） （一才になると給食）	○ テーブル付椅子に座りエプロンを着ける（ラックや抱いて食べさせることもある。） ○ 顔・手を拭く ○ 食事の量を把握して、きげん良く満足するまで、食べられるようにする。 ○ 発達段階にあった食べ物をゆっくりした雰囲気の中で、言葉かけをしながら食べさせる。 ○ 食べた後は、顔や手を拭き清潔にする。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
12:00	睡眠準備 ○オムツ交換	○ 室内を、入眠しやすい雰囲気にする。又、ベッドを整える。
12:30	午睡	○ ベッドに入れ、快適に入眠できるよう、メリーゴーランド、オルゴール、保育士の子守唄等聞かせる。 ○ 睡眠は各自、時刻、時間も違うので個人の睡眠時間を大切にする。 ○ 体温・気温に応じ、室温を調節したり、衣服の調節をまめにする。
15:00	○オムツ交換 ・ミルク（0才） ・おやつ（1才） 絵本の読み聞かせ	
16:00	・自由遊び	○ 授乳後は必ず排気させて溢乳に気をつける。
16:30	帰りの支度	○ 汚れたオムツ、衣類、おしぼり、手紙、連絡ノート事項等をカバンの中に入れる。
17:15	全員お集まり（はと組） EMIアプローチ	○ 一日の園での様子を母親に連絡をとる。 ※オムツ交換は、こまめにする。 ※午睡は各自の時間に合わせる。 ※各自の生活のリズムを把握する。
17:30	居残り保育	
18:00	閉園	



1才児 ひな組

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園・挨拶 ○カバンの片付 ○排泄 ○紙パンツを外し、パンツになる。 自由遊び 片付け、排泄、手洗い、体操 EMIアプローチ	○快い挨拶で受け入れ、健康観察、触診をして、母親から昨夜、朝の様子を聞く。 ○排泄を促し、以後はトレーニングパンツで過ごさせる。 ○便器に座らせ、うまく排尿できたときは、ほめて必ず手洗いをさせ、タオルで拭かせる。 ○同種類の玩具を出来るだけ多く揃えて、遊ばせる。
9:40	朝のうた 朝の挨拶 季節のうた	○足腰のまだしっかりしていない子は特に注意し、危険から守ってやる。 ○レコードに合わせて体操の準備をする。 ○保育士が率先して体操をして見せる。 ○保育士と一緒にうたったり、指遊びをしたりしながら子供達にうたう喜び楽しさを教える。
10:00	おやつ 手洗い（手拭き） 食前の挨拶 食後の挨拶 手拭き、顔拭き 排泄 設定保育	○おやつ、給食の手洗いを見守り、出来ない子には保育士も一緒に手をそえて洗ってあげる。 ○食前、食後のあいさつはきちんと手を合わせてあいさつをさせる様にする。
10:30	○生活指導 ○5領域に沿ったプログラム 天気の良い日は戸外遊び (散歩・砂場・他)	○5領域を毎週出来るだけ組み入れて活動させる。 ○生活指導は、子ども達が理解できるような口調で語りかける。 ○1つのことを繰り返し指導する。 ○色々な教材に触れ、経験を豊富にさせ、可能性を引き出してやる。
	○排泄 ○手洗い（手拭き）	○便器で排泄する事に慣れるように介助をする。 ○手洗いの場所の取り合いがないように、各児の手洗いを見届ける。 ○全員揃うまで静かに待てるように手あそび、絵本、紙芝居を見せる。 ○各児のオシボリで、一人で拭けるよう言葉かけをしたり、オシボリをたたんだり、片付けが出来るよう指導する。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
11:20	給食 ○食事のうた 食事前後の挨拶 手・顔拭き、衣服の調整 ○排泄 ○絵本の読み聞かせ	○ゆったりしたなごやかな雰囲気の中で、スプーンを使って食べるように促したり、食べやすいように食器を並べたりする。 ○楽しい雰囲気の中で、スプーン、コップなどを使いこぼしながらも、一人で食べようとする気持ちを育てる。 ○一人で食べれない子には手をそえて介助してあげる。 ○食事の後、おしぼりで顔、手をふき、快さを感じられるようにする。 ○排泄を促し、紙パンツにする。 ○室内の温度・湿度に留意し子供の状態に合わせて衣服の調節をしてあげる。 ○入睡しやすい雰囲気の中で、やさしい曲を流し、精神面が落ちつけるようにする。
12:30	睡眠	
15:00	目覚 ○排泄 ○手洗い（手拭き） ○絵カード、ペープサートを見る ○食前・食後の挨拶 ○おやつ ○手拭き、顔拭き ○EMIアプローチ ○排泄	○午睡は各児、時刻、時間が違うので、個人の睡眠時間を大切にする（午睡が長くならないようにも気をつける） ○汗が出ていたら、拭いたり、湯拭きをしたりして衣服の調節をする。 ○排泄を促し、紙パンツにする。
16:30	自由遊び	
16:50	帰りの支度（排泄、手洗い、着脱） 水分補給	○保育士に手伝ってもらいながら、着替をする。
17:00	○ベビーと合同保育（ひよこ組）	
17:20	全組お集まり（はと組） 季節のうた、行事のうた EMIアプローチ	○一日を振り返り、楽しかった事等歌ったり、踊ったり、語ったりして「おかえり」をする。
17:30	居残り保育 歌、遊戯、絵話し	○お迎えの遅い子は、お迎えまで寂しさを感じさせないような遊びへ誘う。
18:00	閉園	

1才～2才児 ひよこ組

集団の中で個人の発達段階を把握、認識し、家庭の延長のような雰囲気の中で、のびのびと遊ばせ、又、個々の発達、特性を生かしながら、排泄習慣、喫食、靴のはき方、洋服の着脱、制服のボタンかけ等の生活習慣を身につけさせ、又、保育園という集団の利点をとらえ、同年令の友達や年長児や保母とのふれあい、関わりの中で社会生活（集団のルール、きまり、人間関係等）を身につけさせていく。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園・挨拶 所持品の整理、排泄 自由遊び ○室内…玩具、ブロック ままごと、絵本	○おはようが喜んでできるよう、迎えの態度を明るくし、どの保育士にでも迎えられ、自ら室に入るようにする。 ○健康観察、触診を丁寧にし、登園するまでの身体等の異常がある時は必ず報告してもらう。
9:30	お片付け 排泄	○使用した玩具を、決まった場所に戻させる。 ○遊ばずにトイレで排泄するように促し、必ず手洗いをさせタオルで拭かせる。
9:40	体操 EMIアプローチ 朝のうた（朝の挨拶） 季節の歌 行進	○レコードの曲に合わせて体操の用意をさせる。 ○保育士が動作を大きく表現し、時々呼びかけたり促したりして元気に体操する。 ○汽車ポッポで、行進の練習をさせる。急がないでリズムをとりながら楽しく歩く。 ○朝の挨拶の歌「先生おはよう」と、大きく動作して子供に見せたり口を大きく開いて保母と一緒にうたう。
10:00	おやつ ○手洗い ○おやつの歌 ○おやつ前後の挨拶 ○手・顔をふく 排泄	○おやつ、給食の手洗いを見守り、出来ない子には一緒に水の中に手を入れて補助する。 ○食事前、後きちんと手を合わせて挨拶をする事を習慣づけさせていく。 ○便器で排泄する事に慣れるように介助する。
10:30	設定保育 ○生活指導 ○5領域に沿ったプログラム	○生活指導は、子供達にわかりやすい、言葉、動作で理解できるような口調で語りかける。 ○1つの事を繰り返し繰り返し指導する。 ○喜んで製作するよう配慮し、注意する。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
	○絵カードで遊ぶ ○粘土で遊ぶ ○自由画（クレヨン）	○絵あわせ遊びなどカードで遊び、楽しみながら、動物や食べ物の名前を知らせていく。 ○細かくちぎったり、丸めたりしながら指先の感覚の発達を促していく。 ○クレヨンを自由に使い、大きな紙にのびのびと描かせる。簡単な色がわかるようになる。（赤・青・ピンク・オレンジ・黄等）。 ○クレヨンを口に入れたり折ったりしない。
	体育遊び ○マット（横転）→全身の諸機能 ○集団遊び…子供の王様、買物ごっこ、集合遊び	○全身の未分化な諸機能の発達を促し助長させる。安全面に特に留意して事故がないように行う。平均台→平衡感覚、バランス板、両足とび ○簡単なルールを認識、守りながら大勢で遊ぶ喜びを経験させる。 ○ふざけたりせず、又集団に入ろうとしない子は、保育士の介助で入れるようにする。
	○戸外遊び 園庭を散歩する、園庭を走る、砂場など。 自由遊び、その他	○汽車になって園庭を散歩し、園庭の樹・草・花等の自然に親しみ、安全に歩くことを習得させ、集団の約束を守り無理なく続けて歩行出来るようにする。
11:00	昼食準備、かたづけ ○排泄、手洗い ○絵本の読み聞かせ	○設定保育で使った玩具やクレヨン・粘土等を所定の場所にかたづける。 ○食事中にトイレにいかないでいように全員すませておく。手洗いを確認する。 ○椅子に座って静かに待たせる。
11:20	昼食 ○食事の歌、食事前後の挨拶 ○手、顔ふき	○スプーンを正しく持ち、こぼさずに好き嫌いなく食べるようにする。 ○挨拶をきちんとさせる。 ○食べたあとは手や顔を清潔にする。席を離れず静かにする。
12:20	睡眠準備 ○排泄	○自分で出来るところは自分でさせ、又自分で出来るように教えていく。 ○全員出来たか見届ける。

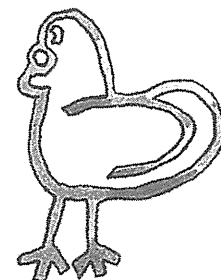
時刻	幼児の活動	指導上の留意点
12:30	睡眠	○静かな雰囲気の中でゆっくり休ませる。常に子供の状態に気を配る。 ○なるべく自分で眠らせ、早く起きた子は排泄させ静かにさせる。
15:00	めざまめ ○排泄、手洗い	○呼びかけ等で静かに起こす。起きた子の健康状態をチェックする(発熱等)。 ○起きた子から順番に行かせる。 ○自分で出来ることは自分でさせる。 ○挨拶をきちんとさせ、こぼさずに食べる。 ○食べたあとは手や顔を清潔にする。
15:10	おやつ ○おやつ之歌 ○おやつ前後の挨拶 ○手、顔をふく 排泄 ○絵本、ペープサート、パネルシアター等を見る	○1日元気に過ごしたことを喜び、明日の登園に期待を持たせる。 ○子供の遊ぶ状況を見て、気分転換に絵本、パネルシアター、ペープサート等を静かにして見せる。
16:00	お帰りの挨拶、うた EMIアプローチ 自由遊び 帰りの身支度をする 1日のしめくくり 順次降園	○時間を見てお迎えの順に、きちんと服装を整えてあげる。 ○持ち物の用意をしておく。 ○お迎えの人を確認し、連絡事項をしたら、挨拶をきちんとさせる。又、明日も、元気で来れるよう送り出す。
17:15	全組お集まり(はと組) 季節のうた EMIアプローチ	○各自持ち物を整理し確認する。
17:30	居残り保育 ○歌・遊戯 ○絵話し ○ブロック ○絵本	○お迎えの遅いことを気づかぬように楽しく過ごさせる。
18:00	閉園	

○自己を尊重し、何でも出来るように、又自分でしようとする意欲・意志を大切に、子供にとって無理じいになったり負担にならないよう楽しく習慣づけ、出来るようになる方法を常に子供のその時の状態を把握しながら指導・介助し自立を促す。

1才~2才児 はと組		
時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 挨拶 所持品の整理 ○排泄、手洗い 自由遊び ○室内…積木(ウレタン)、ブロック、ままごと、スターブロック、モノブロック おかたづけ	○「○○ちゃん、お早うございます」とにこやかに明るく迎える。 ○健康観察、触診をする。(顔色、体温、発疹、眼、機嫌) ○保護者との連絡事項を聞く。 ○靴、カバン、帽子を所定の場所(自分のマーク)と一緒に置く。 ○保育士も一緒になって遊んだり、適度な語りかけをして遊びを発展させる。 ○危険な遊びをしないよう目を配り、している時は危ない事を話して理解させやめさせる。 ○使用した玩具を決まった場所におく。
9:30	排泄、手洗い 体操準備 乾布まさつ(12月より)	○「おしっこある、ない」と聞いたり「おしっこにいきましよう」と促したりして、排泄させる。 ○レコードに合わせて元気に集合する天気の良い日、運動会の練習時は、戸外で集合する。
9:40	体操 集合(朝の挨拶) 全クラス体操・スランガニ・EMIアプローチ お早うのうた 季節のうた おやつ準備	○保育士が大きく表現し、時々呼びかけたり促したりして、楽しく元気に体操する。 ○朝の挨拶の歌「先生、おはよう～」を保育士と一緒に歌わせる。 ○保育士と一緒に歌ったり、曲に合わせて手遊びを取り入れたりして楽しくする。 ○手洗いは正しく出来ているかそばについて見守り、不十分なときは、その都度言葉をかけたり一緒に手伝ったりもする。
10:00	手洗い、おやつ 設定保育	○お手ふきタオルは、子供の手の届く高さにぶらさげて正しいふき方の出来るように言葉かけをする。 食べた後は、手や顔をふき清潔にする。 ○5領域(言葉、人間関係、環境、表現、健康)に基づき心身両面の健全な成長・発達を促す。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ○室内…粘土、折り紙、シール製作物、ちぎり紙、自由画、絵本、きせつ・生活の歌、遊戯、楽器あそび、手あそび、わらべ唄、紙しばい、パネルシアター、ミニ集団あそび、体育あそび、お箸遊び ○戸外…プール(夏期) ○園庭…ランニング、ケンケンパー、鉄棒、シーソー、砂場、バランス棒 	<ul style="list-style-type: none"> ○戸外保育、歩行訓練、交通訓練、自然観察をかねて行なう。 ○プール(夏期)は、個々の健康状態を十分に把握して入らせる。水をこわがる子は無理をせず徐々に慣れさせる。 ○水温、水に入っている時間、消毒に注意する。
11:15	昼食準備 <ul style="list-style-type: none"> ○排泄、手洗い ○絵話し、ペープサート ○紙芝居 昼食 <ul style="list-style-type: none"> ○メニュー紹介 ○給食のうた 	<ul style="list-style-type: none"> ○食事中はトイレに立たないように事前にすませておく。 ○オスバン液の入った水できれいに洗えるようにする。 ○手洗いのすんだ子より、自分の席につき静かに待たせる。 ○今日のメニューを紹介し栄養等、食物についての関心を深める。 ○感謝の気持ちをもち食前・食後の挨拶をする。 ○偏食せず所定の時間内に残さず食べれるようにする。あまりすすまない子の状態に合わせて食べさせる。 ○食べた後は手や顔をふき、清潔にする。
12:00	睡眠準備 ペープサート 手あそび <ul style="list-style-type: none"> ○絵話し○パネルシアター 	<ul style="list-style-type: none"> ○子供の興味と欲求に応じたあそびをさせる。 ○眠る前に静かにお話しを聞いて眠りの準備をする。 ○眠い子より順に衣服を脱ぎ排泄させる。 ○衣服の着脱はできるところは自分でさせ他は介助する。
12:30	排泄、手洗い 睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ○「おやすみなさい」の挨拶をさせる。 ○短い話しや子守歌をうたったりして、しずかな雰囲気の中でやすませる。 ○午睡時は布団の乱れ、室内の温度、換気に注意する。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
15:00	起床 <ul style="list-style-type: none"> ○排泄、手洗い ○おやつ 	<ul style="list-style-type: none"> ○早く目ざめた子より排泄させ順番に身支度をさせる。 ○視診、検温をする。 ○「おやつの歌」を一緒にうたい楽しく食べさせる。
16:00	お帰りのうた EMIアプローチ バランス 排泄、手洗い お帰りの準備 絵話し、手遊び、紙芝居 自由遊び 水分補給	<ul style="list-style-type: none"> ○ピアノに合わせて、リズムカルな動きの中に両足跳びや片足で立つなど自然に遊べるような活動を組み合わせて、たのしく遊ぶようにする。 ○玩具で楽しく自由に遊ばせる。 ○「お帰りの歌」を一緒にうたい促しながら楽しく帰宅準備をさせる。 ○各自の持ち物を整理し確認する。
16:50	排泄、手洗い	
17:00	EMIアプローチ	
17:15	全組お集まり(ほと組にて) 季節のうた、行事のうた EMIアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> ○「○○ちゃん、さよなら、又明日ね」とあいさつをし明日への期待をもたせる。 ○異年令児ともあそびを楽しんだり、絵本、紙しばいをして、おちついた雰囲気の中でお迎えを待たせる。 ○居残り保育士に家庭連絡をつたえる。
17:30	居残り保育 <ul style="list-style-type: none"> ○歌、遊戯、紙芝居 ○順次降園 	
18:00	閉園	



2才児 あひる組 ジュニア

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 ○あいさつ ○出席カードにシールを貼る。 ○所持品の整理 (カバン、帽子、タオル) ○保育室の清掃 友達と元気に遊ぶ。 ○室内…えほん、ブロック、 ままごと	○健康観察(爪、顔、服装、怪我の有無) ○笑顔で元気よく親しみをこめて迎える。 ○家庭からの連絡を受ける。 ○時間がかかってもできるだけ自分でさせる。 ○衣服の調節をさせる(ランニング着用) ○保育者と一緒に室内をきれいに拭き気持ちよく過ご せるようにする。 ○それぞれの道具の正しい遊び方(使い方)順番を守 り仲良く遊べるように導く。
9:30	片付け、排泄	○遊具、用具は子供自身が出し入れやすく片付けがし やすいように配慮する。
9:40	乾布まさつ(季節に合わせて) 朝の体操(全クラス体操) スランガニ EMIアプローチ バランス 季節のうた 排泄、手洗い	○笛でリズムをとりながら元気よくするように促す。 ○身体を思いきり動かすように助言する。 ○便所に行ったら手洗い、消毒をきちんと行うように 言葉かける。
10:00	おやつ 挨拶 排泄	○人の話を最後までよく聞くように助言する。 ○基本的な生活習慣が無理なくできるように配慮する。
10:30	設定保育 ○室内…粘土、切紙、折紙、集 団遊び、絵、自由画、シール 遊び、うた、遊戯、絵本、体 操、楽器、お箸遊び、ごっこ 遊び、など ○戸外…固定遊具、かけっこ、 砂場、ケンケンパー、シーソ ー、バランス棒、プール 排泄、手洗い お箸遊び 昼食準備	○5領域 言葉、人間関係、環境、表現、健康に基づく。 ○戸外保育、歩行訓練、交通訓練、自然観察をかねて 行なう。 ○プール(夏期)は、個々の健康状態を十分に把握し て入らせる。水をこわがる子は、無理をせず徐々に 慣れさせる。 ○水温、水に入っている時間、消毒に注意する。
11:20	○当番の子供はよく手を洗い配 膳の手伝いをする。	○手洗いは消毒液で丁寧に洗う。保育者も一緒にする。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
	○食前・食後のあいさつをきち んとする。 昼食 自由遊び…天気の良い日は外で ランニング 雨天の場合…3Fホールにて、手 遊び、集団遊び、その他	○食前、食後は感謝の気持ちを持つよう導く。 ○栄養指導をして子供の好き嫌いをなくすようにする。 ○みんなと同じ時間に食べ終わるように導く。 ○正しい遊具の使い方を知って、怪我のないように注 意する。
12:50	睡眠準備 ○かたづけ、入室 ○排泄、手洗い ○服を脱ぐ ○お話を聞く EMIアプローチ 睡眠 ○音楽を聞きながら休息する。	○片付けはみんなで力を合わせてするように導く。 ○順番を守って上手に排泄をする。 ○排泄の後は手をきれいに洗わせる。 ○目がさめても3時までは寝ている友達の為に静かに する。
15:00	起床 ○排泄、手洗い ○おやつ ○自分で服を着る 排泄、降園準備(所持品の整理)	○一人で身支度ができるように励まし助言する。 ○昼食と同じようにいただく。 ○各自の持ち物を整理し確認する。
16:00	おかえりのうた、あいさつ EMIアプローチ バランス ○自由遊び 水分補給	○“また明日ね”という気持ちを忘れずに明日への期 待をもたせる。
16:30	片付け、排泄	
17:15	全クラス集合(はと組) 季節のうた EMIアプローチ	○他のクラスとのふれ合いを楽しむ。
17:30	居残り保育 ○歌、遊戯、紙芝居 ○順次降園	
18:00	閉園	○“また明日ね”と元気でこれるように送り出す。

3才児 あひる組

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 ○あいさつ ○出席カードにシールを貼る。 ○所持品の整理 (カバン、帽子、タオル) ○保育室の清掃 友達と元気に遊ぶ。 ○室内…えほん、ブロック、 ままごと	○健康観察(爪、顔、服装、怪我の有無) ○笑顔で元気よく親しみをこめて迎える。 ○家庭からの連絡を受ける。 ○時間がかかってもできるだけ自分でさせる。 ○衣服の調節をさせる(ランニング着用) ○保育者と一緒に室内をきれいに拭き気持ちよく過ご せるようにする。 ○それぞれの道具の正しい遊び方(使い方)順番を守 り仲良く遊べるように導く。
9:20	片付け、排泄	○遊具、用具は子供自身が出し入れやすく片付けがし やすいように配慮する。
9:30	3Fプレイランドにてランニング ○乾布まさつ(季節に合わせて) ○朝の体操(全クラス体操) ○EMIアプローチ 排泄、手洗い、水分補給	○笛でリズムをとりながら元気よくするように促す。 ○身体を思いきり動かすように助言する。 ○便所に行ったら手洗い、消毒をきちんと行うように 言葉かけする。
10:00	朝の会 ○EMIアプローチ 挨拶 ○出欠調べ、曜日、天気調べ ○生活指導 ○当番、観察 ○お箸遊び 水分補給	○人の話を最後までよく聞くように助言する。 ○基本的な生活習慣が無理なくできるように配慮する。
10:30	設定保育 ○室内…粘土、切紙、折紙、ち ぎり紙、絵、カラー遊び、紙 工作、シール遊び、うた、遊 戯、絵本、体操、楽器、ごっ こ遊び、など ○戸外…固定遊具、かけっこ、 砂場、ケンケンパーロード、 なわとび、園外保育など 排泄、手洗い	○5領域 言葉、人間関係、環境、表現、健康に基づく。 ○プール遊びのときは、約束を再確認し、衛生面や安 全への注意をする。
11:20	昼食準備 ○当番の子供はよく手を洗い配 膳の手伝いをする。	○手洗いは消毒液で丁寧に洗う。保育者も一緒にする。

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
	○食前の手洗い ○食前・食後のあいさつをきち んとする。 昼食 自由遊び…天気の良い日は外で 雨天の場合…3Fホールにて、 集団遊び、その他 水分補給	○食前、食後は感謝の気持ちを持つよう導く。 ○栄養指導をして子供の好き嫌いをなくすようにする。 ○みんなと同じ時間に食べ終わるように導く。 ○正しい遊具の使い方を知って、怪我のないように注 意する。
12:50	睡眠準備 ○かたづけ、入室 ○排泄、手洗い ○服を脱ぐ ○お話を聞く ○EMIアプローチ 睡眠 ○音楽を聞きながら休息する。	○片付けはみんなで力を合わせてするように導く。 ○スリッパはきちんとそろえる。 ○戸のあけしめは丁寧に。 ○排泄の後は手をきれいに洗わせる。
15:00	○自分で服を着る ○布団などの片付けをする。	○目がさめても3時までには寝ている友達の為に静かに する。 ○一人で身支度ができるように励まし助言する。
15:15	おやつ ○EMIアプローチ ○3Fプレイランドにてランニング ○シャトルラン、バランス 水分補給 降園準備(所持品の整理) おかえりのうた、あいさつ	○昼食と同じようにいただく。 ○“また明日ね”という気持ちを忘れずに明日への期 待をもたせる。
16:30	○自由遊び(遊具) ○片付け、排泄 ○水分補給	
17:15	全クラス集合(はと組) 季節のうた EMIアプローチ	○他のクラスとのふれ合いを楽しむ。
17:30	居残り保育 ○歌、紙芝居 ○順次降園	○“また明日ね”と元気でこれるように送り出す。
18:00	閉園	

特別指導 体育

4才児 つぎ組

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 ○挨拶 ○出席カードにシールを貼る。 ○視診を受ける。 ○所持品の整理 (カバン、帽子他) ○保育室の清掃 友達と元気に遊ぶ ○水分補給 ○室内…絵本、ブロック、カルタ、楽器、自由あそび	○健康観察(爪、顔、服装、怪我の有無) ○笑顔で元気に親しみをこめて迎える。 ○家庭からの連絡をうける。 ○時間がかかっても自分でさせる。 ○保育士と一緒に室内を清掃し、気持ち良く過ごせるようにする。 ○それぞれの遊具の正しい遊び方(使い方)を理解させ、安全に充分気をつけて遊ばせる。
9:15	片付け、排泄	○決まった場所にみんなで協力し片付けるようにする。 ○便所の戸はきちんと開閉させる。
9:30	乾布まさつ (季節に合わせて)	○手洗い消毒をきちんと行なう。 ○スリッパはきちんとそろえるようにする。 ○皮膚に刺激を与えて皮膚を強くし、冬に向けて体をきたえる。
9:40	朝の体操(全クラス体操・スランガニ) ○行進及びマラソン ○バランス・えびぞり・ブリッジ・開脚 ○水分補給 ○出欠調べ、曜日、天気調べ ○生活指導 ○当番、観察	○身体をおもいきり大きく動かすように助言する。 ○人の話を最後までよく聞くように助言する。(聞く、話すの態度を身につけさせる。) ○生活習慣、社会事象等を身につけたり、考えたり出来るように導く。 ○当番の仕事を通して、自覚と責任を身につけるように導く。
10:30	設定保育 ○室内…歌、遊戯、楽器、あそび、集団あそび、劇あそび、絵本、粘土、紙工作、折り紙、シール遊び、切り紙、絵画、数字とひらがな ○戸外…園内の固定遊具、ボール、かけっこ、なわとび、体育遊具、ケンケンパーロード ○夏はプール (幼児専門の先生による特別指導)	○5領域 言葉、人間関係、環境、表現、健康に基づく。 ○プール遊びのときは、約束を再確認し、衛生面や安全への注意をする。 ○毎週1回づつ

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
11:45	排泄、手洗い、水分補給 ○当番の子供は、良く手を洗い、配膳の手伝いをする。 ○食事のうた(給食のうた) ○食前、食後の挨拶をきちんとする。 ○後始末、うがい	○排泄後は手をきれいに洗う。(消毒液で洗う) 食前、食後は感謝の気持ちを持つように導く。 ○栄養指導をして子供の偏食をなくすようにする。 ○食後の休息を充分にとれるようにする ○遊具は替わってやれるように気を配る。
12:40	片付け、保育室の清掃(当番)	○正しい遊具の使い方を知って怪我のないように注意する。
12:50	戸外遊び 天気の良い日は外で遊ぶ(バランス体操)。雨の日は3階ホールにてランニング・スキップ・ギャロップの後、大型ブロック、ごっこ遊び、玩具で遊ぶ	
13:30	片付け、手洗い、排泄、水分補給 粘土、絵書き、絵本、紙芝居、EMIアプローチ	夏期(13:45~14:45) 睡眠準備(当番) ○ゴザ、午睡袋の準備 ○排泄、手洗い ○睡眠 ○顔や体を清潔にして午睡しやすくする。 ○静かな曲や童話を聞いて落ちつかせる。 ○休息の必要性を理解させる。 ○ねむれない子は静かに横になる事を理解させる。
15:00	おやつ・ミルク	○健康状態を見たり、衣服を整えたりする。 ○連絡事項や配布物を渡す。 ○一日友達と楽しく過ごせたことを感謝する。 ○「また明日」という気持ちを忘れずに、明日への期待をもたせる。 ○また明日元気でこれるよう送り出す。年少児とのふれあいをもつ。
15:45	片付け、保育室の清掃、排泄 プレイランドにてランニング・シャトルラン他	
16:00	挨拶(さようなら) 降園準備(所持品の始末) ○水分補給 ○自由遊び(ブロック、楽器、絵本、カルタ) ○水分補給	
17:15	全員集合(はと組) 季節のうた EMIアプローチ	
17:30	居残り保育 ○歌、遊戯、紙芝居 ○順次降園	
18:00	閉園	

特別指導 体育・エアロビクス

5才児 ほし組

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
7:00	開園 ○挨拶 ○出席カードにシールを貼る。 ○視診を受ける。 ○所持品の整理 (カバン、帽子他) ○保育室の清掃 友達と元気に遊ぶ ○水分補給 ○室内…絵本、ブロック、カルタ、楽器、自由あそび	○健康観察(爪、顔、服装、怪我の有無) ○笑顔で元気よく親しみをこめて迎える。 ○家庭からの連絡をうける。 ○時間がかかっても自分でさせる。 ○保育士と一緒に室内を清掃し、気持ち良く過ごせるようにする。 ○それぞれの遊具の正しい遊び方(使い方)を理解させ、安全に充分気をつけて遊ばせる。
9:15	片付け、排泄	○決まった場所にみんなで協力し片付けるようにする。 ○便所の戸はきちんと開閉させる。 ○手洗い消毒をきちんと行なう。 ○スリッパはきちんとそろえるようにする。 ○皮膚に刺激を与えて皮膚を強くし、冬に向けて体をきたえる。
9:30	乾布まさつ (季節に合わせて)	
9:40	朝の体操(全クラス・スランガニ) ○行進及びマラソン ○バランス・えびぞり・ブリッジ・開脚 ○水分補給 ○出欠調べ、曜日、天気調べ ○生活指導 ○当番、観察	○身体をおもいきり大きく動かすように助言する。 ○人の話を最後までよく聞くように助言する。(聞く、話すの態度を身につけさせる。) ○生活習慣、社会事象等を身につけたり、考えたり出来るように導く。 ○当番の仕事を通して、自覚と責任を身につけるように導く。
10:30	設定保育 ○室内…歌、遊戯、楽器、あそび、集団あそび、劇あそび、絵本、粘土、紙工作、折り紙、シール遊び、切り紙、絵画、数字とひらがな、すいさいあそび ○戸外…園内の固定遊具、ボール、かけっこ、なわとび、体育遊具、ケンケンパーロード ○夏はプール (幼児専門の先生による特別指導)	○5領域 言葉、人間関係、環境、表現、健康に基づく。 ○プール遊びのときは、約束を再確認し、衛生面や安全への注意をする。 ○毎週1回づつ

時刻	幼児の活動	指導上の留意点
11:45	排泄、手洗い、水分補給 ○当番の子供は、良く手を洗い、配膳の手伝いをする。 ○食事のうた(給食のうた) ○食前、食後の挨拶をきちんとする。 ○後始末、うがい	○排泄後は手をきれいに洗う。(消毒液で洗う) 食前、食後は感謝の気持ちを持つように導く。 ○栄養指導をして子供の偏食をなくすようにする。 ○食後の休息を充分にとれるようにする ○遊具は替わってやれるように気を配る。
12:40	片付け、保育室の清掃(当番)	
12:50	戸外遊び 天気の良い日は外で遊ぶ(バランス体操)。雨の日は3階ホールにてランニング・スキップ・ギャロップの後、大型ブロック、ごっこ遊び、玩具で遊ぶ	○正しい遊具の使い方を知って怪我のないように注意する。
13:30	片付け、手洗い、排泄、水分補給 粘土、絵書き、絵本、紙芝居、字のおけいこ等、EMIアプローチ	夏期(13:45~14:45) 睡眠準備(当番) ○ゴザ、午睡袋の準備 ○排泄、手洗い ○睡眠 ○顔や体を清潔にして午睡しやすくする。 ○静かな曲や童話を聞いて落ちつかせる。 ○休息の必要性を理解させる。 ○ねむれない子は静かに横になる事を理解させる。
15:00	おやつ・ミルク	
15:45	片付け、保育室の清掃、排泄 プレイランドにてランニング・シャトルラン他	
16:00	挨拶(さようなら) 降園準備(所持品の始末) ○水分補給 ○自由遊び(ブロック、絵本、数字、ひらがな、楽器の練習<3期>)	○健康状態を見たり、衣服を整えたりする。 ○連絡事項や配布物を渡す。
17:15	全員集合(はと組) 季節のうた EMIアプローチ	○一日友達と楽しく過ごせたことを感謝する。 ○「また明日」という気持ちを忘れずに、明日への期待をもたせる。 ○また明日元気でこれるよう送り出す。年少児とのふれあいをもつ。
17:30	居残り保育 ○歌、遊戯、紙芝居 ○順次降園	
18:00	閉園	

特別指導 英語・体育・エアロビクス

各クラスで用意するもの

0才児 ベビー組

- オシボリ・オシボリケース
- 衣類 下着3~4枚 シャツ、ズボン等
- オムツ (布の場合) オムツ10組、オムツカバー5枚

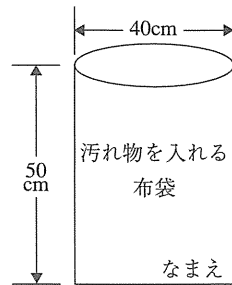
紙オムツ5枚

- エプロン 5枚

- 汚れ物を入れる手さげ袋

- 布団 (下布団を用意していただきます。カバーをつける)

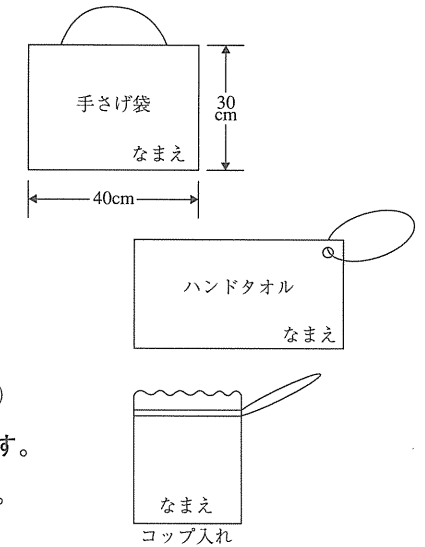
上布団は薄い綿毛布、夏はタオルケット、枕は不要です。



※持ち物には必ず記名して下さい。

2才児 はと組

- 手さげ袋
- オシボリ・オシボリケース
- パンツ、肌着 各3枚 (普通のパンツ)
- 布団 (下布団を用意していただきます。カバーをつける)。上布団は薄い綿毛布、夏はタオルケット、枕は不要です。
- Tシャツ、ズボン、パンツ 各3枚
- ハンドタオル (少し厚手のもので、ひもをつける)
- はし、ナフキンは、1月頃より用意していただきます。
「はし箱セットとコップ」は、布袋に入れて下さい。



1・2才児 ひな・ひよこ組

- オシボリ・オシボリケース
- 衣類 ブラウス、シャツ類...3枚
パンツ...8枚 (トレーニングパンツ5枚、パンツ3枚)
ズボン...3枚

※多すぎるとカゴに入りきれません。

- オムツ...6枚 (ひな組)、ひよこ組 (オシリふき用) ...2~3枚

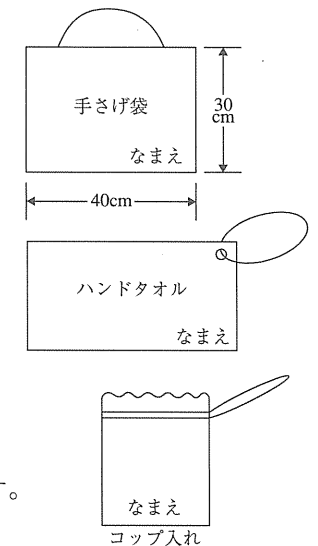
- 布団 (下布団を用意していただきます。カバーをつける)

上布団は薄い綿毛布、夏はタオルケット、枕は不要です。

2才児 あひる組 ジュニア

- 手さげ袋 (衣類を入れる袋)
- Tシャツ、パンツ、ズボン (各2~3枚)
- ハンドタオル (少し厚手のもので、ひもをつける)
- コップ
- はし箱セット } しほり袋に入れて毎日持って来ること
- ナフキン 1枚
- 布団 (下布団を用意していただきます。カバーをつける)

上布団は薄い綿毛布、夏はタオルケット、枕は不要です。



子供の食事について

※持ち物には必ず記名して下さい。

3才児 あひる組

●衣類 Tシャツ、パンツ、ズボン（各2～3枚）

●手さげ袋（衣類を入れる袋）

●ひもつきタオル

●主食（ご飯かパン）

●コップ

●はし箱セット

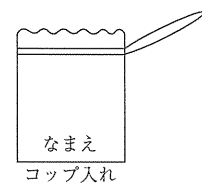
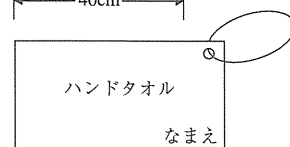
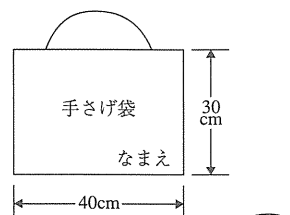
●ナフキン 1枚

●水筒

●布団（下布団を用意していただきます。カバーをつける）

上布団は薄い綿毛布、夏はタオルケット、枕は不要です。

しほり袋に入れて毎日持って来ること



4・5才児 つき・ほし組

●水筒

●ひもつきタオル（ハンドタオル）

●主食（ご飯かパン）

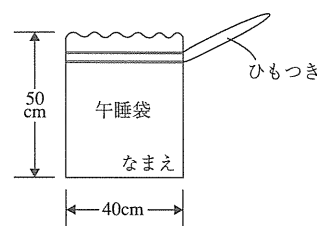
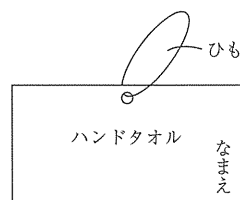
●はし、コップ、スプーン

●ナフキン 1枚

●夏期 午睡袋（6月～9月）

タオルケット（子供サイズ）を入れる。

を布袋又はビニール袋に入れて
持たせて下さい。



給食の意義とその効果

- ① 栄養改善により体位、体力の向上、健康増進が図られる。
- ② 給食時の手洗い励行などにより衛生観念が身につく。
- ③ 幼児の栄養の重要性を家庭が理解する。
- ④ 食物の好き嫌いがなくなる。

※毎月、月初めに保育園より給食献立表を配布します。よく芽を通して、昼食べた献立と同じものが、また夕食の食卓に出てこないよう心がけて下さい。

その日の献立サンプルを事務所横のケースに展示していますのでご覧下さい。

乳幼児に多い感染症一覧表

区分	病名	主要症状	病原体が入ってから発病までの期間	病原体の所在	病気のうつる期間
法定伝染病	赤痢	急に発熱、腹痛、下痢、腹のしぶり 1日数回～数十回粘血便	1～7日	患者、保菌者の大便	下痢期間中が最も伝染力強し
	猩紅熱	急に発熱、のどが痛み発赤、扁桃腺炎、いちご舌	2～7日	のど、鼻からの分泌物	溶血性連鎖球菌の存在する間 (3～4週間)
	流行性脳脊髄膜炎	急に発熱、頭痛、くび、背すじこわばり、曲らぬ、おうと	2～10日	つば、たん	鼻、のどの分泌物がなくなるまで
	日本脳炎	急に発熱、頭痛、うとうとねむりがち、けいれん、ひきつけ	4～21日	血液中	不明
指伝染定病	急性灰白髄炎 (ポリオ)	発熱、手足がだらんとする急に発熱、下痢、下痢と同時にまひ	1～2週間	病毒保有者の便	潜伏期後半より約1～2週間
届出伝染病	麻疹	発熱、食欲不振、口中、首に赤い発疹	11～13日	つば、せき、たん	特有のせきが出る前の方が強い、せきの出始めより3週間
	百日ぜき	発熱、夜間に激しいせき、ねばっこいたん	10～14日	つば、せき、たん	特有のせきが出る前の方が強い、せきの出初めより3週間
	インフルエンザ	発熱、せき、くしゃみ、頭痛、咽喉熱	1～3日	つば、せき、たん	一定しない熱の続く間
	伝染性下痢症	特有の悪臭のあるスープ様黄灰色の下痢	2～4日	糞便	下痢病状のみならず、軟便になってから1週間
感染症	泉熱	高熱、全身の発疹、軽い腹痛や下痢	4～10日	病毒に汚染された水や食物	熱が下がり発疹が消えるまで
	流行性耳下腺炎 (おたふく風邪)	発熱、耳たぶの下がはれる	2～3週	つば、せき、たん	症状の現れる2日前より耳下腺がはれて5～7日まで
	水痘 (水ぼうそう)	発熱、顔、手足、胸に赤い粟粒や発疹中の水が破れてかさぶた	2～3週 特に14～15日	つば、せき、たん	発疹の初期程伝染力強し、水疱が出てより6日まで
	風疹	発熱、発疹	2～3週 特に14～19日	つば、せき、たん	発疹の出る前日から始まって7日間
	腺熱	リンパ腺の腫脹、高熱、喉頭扁桃発赤	5～15日	飛沫	リンパ腺腫脹期
	流行性肝炎	突然発熱、はき気、便秘、腹痛、頭痛、悪寒、食欲不振	14～28日	糞便 つば、せき、たん	発熱期に最も伝染力強し、黄疸が出ると伝染力は弱くなる
	トラホーム	眼がつかれやすく、眼やにが出、チカチカ痛む	不定	眼やに	眼やにがでるときはうつる
	流行性結膜炎	白眼が赤くなり、まぶたもはれ眼やに多し、痛みがひどい、まぶしくみにくい	不定	眼やに	初期程伝染力強し
	伝染性膿疱疹	顔、手足に米粒大、豌豆大の発赤、膿疱、水疱	2～5日	膿疱中の膿	膿疱がある間
	突発性発疹	急に発熱、小斑点状発疹	8～14日	つば	伝染力弱い
	伝染性紅斑	顔面に広範な紅斑	10～14日	不明	隔離の必要がない
	リンゴ病	もも、手や肩に網の目のブツブツ、熱はなし	2～3週間 ビールス		
	発疹性水疱性口内炎 (手足口病)	手掌、足底に発疹、口内炎	3～5日	つば、水疱	水疱およびアフタのあるとき
	喉頭結膜熱	喉頭痛、発熱、結膜炎	6～9日	喉頭、結膜	結膜炎がでているとき
	ハイバングーナ	高熱、喉頭水疱、頭痛	数日～1週間	飛沫	喉頭水疱期
腸管出血大腸菌感染症 (O-157等)	症状のないものから、下痢(水様便～血便)、激しい腹痛等様々	2～14日	経口感染 (飲食物、便)	有症状者の場合は医師の判断 感染症予防法における三類感染症	

生活のうた

『朝のうた』

先生お早う 皆さんお早う
お花もにこにこわっています
お早う お早う

『お昼のうた』

きゅうしょく きゅうしょく
うれしいな
お手でもきれいに なりました
みんな そろって ごあいさつ

『おやつのうた』

とけいが なります ボン ボン ボン
おいしい おやつ いただきます

『お帰りのうた』

- きょうも たのしく すみました
なかよしこよしで かえりましょう
せんせい さよなら またまたあした
- おりがみ つみきも かたづけて
おかえりおしたく できました
みなさん さよなら またまたあした

『おつめを切りましょう』

- おつめを 切りましょ きれいにしましょう
おやゆびさんも チョッキンナ
ひとさしゆびさん チョッキンナ
なかゆびさんも チョッキンナ
- おつめを 切りましょ きれいにしましょう
べにゆびさんも チョッキンナ
こゆびさんも チョッキンナ
みんなきれいに チョッキンナ

『お帰りのうた』(行事)

おかえり おかえり さようなら
あしたはうれしい 日曜日
それでは せんせい さようなら
みなさま さよなら さようなら

『おしずまり』

親指ねむれ さし指も
なか指 べにさし 小指みな
ねんねんしな ねんねんしな
ねんねんしな
※くり返し

『夕やけ こやけ』

ゆうやけ こやけで ひがくれて
やまの おてらの かねがなる
おてて つないで みなかえろう
からすと いっしょに かえりましょう

『雨のうた』

あまだれ ポツタン ポツタンタン
つぎつぎ ならんで ポツタンタン
ポツタン コロコロ どこへいく

恵美保育園園歌

明るくはずんで

あか-るくすな-おにはっ-きり-と-

よ-いこはみんな-げんきです

ひろいおにわきれ-なおへやなかよしこよし

え-み-ほいくえん

恵美保育園園歌

作詞
作曲
阿刀恵美子

一、明るく素直にはつきりと
よい子はみんな元気です
広いお庭きれいなお部屋
なかよしこよし

恵美保育園

二、明るく素直にはつきりと
よい子はみんな元気です
ぐんぐん伸びてくさくらのように

丈夫な子ども

恵美保育園

Congratulations! Your child has been accepted into Emi nursery school!

Emi nursery school are facilities which offer day care for children on behalf of parents or guardians who cannot provide sufficient day care because they are employed or ill.

School staff members strive to ensure that children lead healthy, safe, happy lives, and that they develop sound minds and bodies. Child-raising methods may slightly differ from those of your home country due to cultural differences, however, school staff treat all children with kindness and great care.

We look forward to your kind understanding and cooperation and hope that your child will grow to adapt quickly to the nursery school life.

1. Nursery School Hours

Weekdays: From 7:00 a.m. to 18:00 p.m.

Saturdays: From 7:00 a.m. to 16:00 p.m.

2. Closed

Sundays, national holidays, Year-End/New Year holidays, (Month 12 Date 29 to Month 1 Date 3)

3. Nursery School Fees

Nursery School fees must be paid every month by the designated day.

4. Daily Life at Nursery School

(1) Arriving and Leaving

- Parents (guardians) are responsible for taking their children to school and picking them up.
- Please notify us in advance whenever someone other than a parent takes or picks up your child.
- Please notify us in advance if your child is going to be late or absent.
- If an official storm/flood/snow/earthquake or other alert is announced before taking your child to school, please stay home with your child.

When an official alert is announced after you have taken your child to school, please pick up your child as soon as possible.

(2) School Lunch

Children under three years of age will be provided with a main dish, side dish and snack.

Children three years of age and older will be given a side dish and snack. A main dish must be brought from home.

(3) Other Matters

- a. Please notify the school in writing of any change of address, employment address or occupation of parent/guardian.
- b. Please write your child's name on all clothing and belongings.
- c. Periodic evacuation drills and health measurements (height and weight) are conducted at school.

5. Health Management

- (1) If your child is ill, please keep him/her at home until he/she is well.
- (2) For the safety of other children, when your child has a contagious illness, please keep him/her at home until the doctor gives permission to return to school.
- (3) If your child becomes ill during the day, you must pick your child up immediately.
- (4) Nursery schools are generally not responsible for administering medicine to children. (If it is absolutely necessary that the nursery school administer medicine for your child, you must have a written explanation from your family doctor. Make sure you tell the nursery school the proper method/dosage of administering the medicine.)
- (5) Your child should be immunized against as many illnesses designated by the authorities as possible.
- (6) An affiliated physician conducts periodic health checkups at school.

